

特別活動 今年度の方向性

2021. 5. 21

高津小のめざす授業（授業における子どもの姿）

子ども一人一人の学びを保障する授業（もっと学びたいと思う子ども）

- 課題や問いをみんなで考え、楽しむ子ども
- 自分の考えも他者の考えも大切にしている子ども

特別活動では・・・

課題を解決し、新たな疑問や課題を見つける

- 調整・同意・合意形成を価値づける
- 実行・実践の場を設定する。
- 実践の振り返りと分析をする。

考えを広げる 整理する

- 理由をつけて発言させる。
- 困る児童がいないか確認する。
- 提案理由を再度確認する。

同じ土俵にのる

- 目的のある議題と提案理由を提示する。
- 話し合うことを明確にする。
- 学級力アンケート、アクションカード思考等の手立てを示す。

具体的な計画（取組）

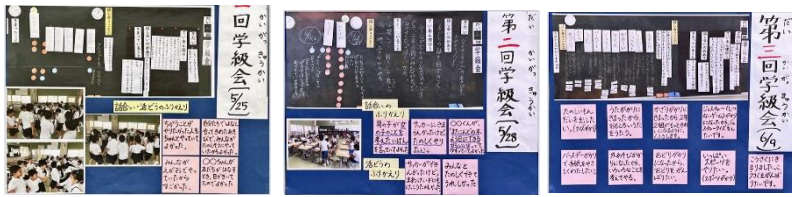
深める

伝え合う

一人一人が
考えをもつ

○調整・同意・合意形成を価値づける

合意形成



活動の振り返りを行い、次へ生かす。

話型の例

○理由をつけて発言

○困る児童がいないか確認

- ・困る人はいないか。心配な人はいないか。
- ・心配だという人がいるが、解決できそうな方法はないか。



発表の仕方の例だよ。

- ・わたしは、〇〇と思います。それは、～だからです。
- ・わたしは、〇〇の意見に賛成です。
〇〇の意見が心配です。
理由は、～だからです。
- ・〇〇さんに質問です。～はどんなことですか。
- ・〇と△の意見をいっしょにして、□にしたらいと思います。



○アクションカード (☆)

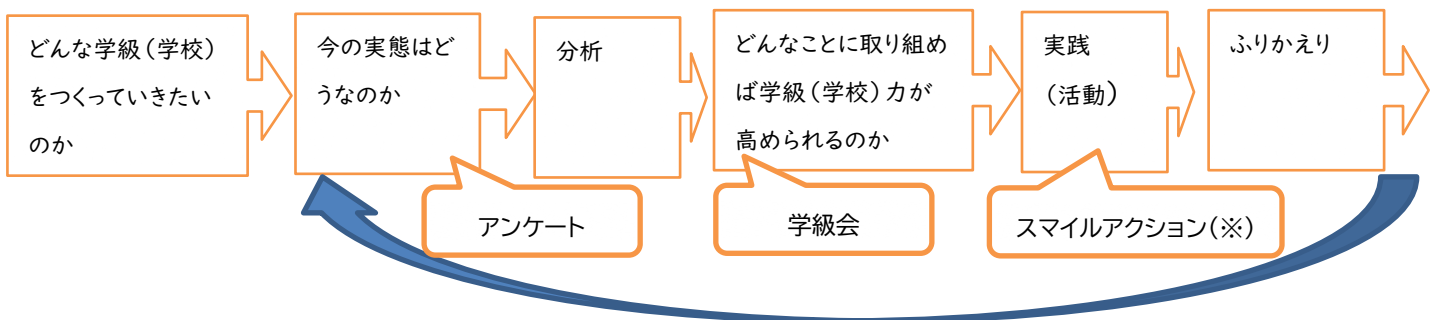
- ①経験が浅い教師の助けになり
- ②教師の一方的な押し付けにならず
- ③子どもたち自身が決めたという実感がもてる

ような、効果的なスマイルアクション (※) を考案したツール

例



○学級力アンケートの活用



※スマイルアクション(☆)

子どもたちが決めた学級をよくする活動

☆田中 博之 金子書房 2016年

「学級力向上プロジェクト3 スマイルアクション事例集 小・中学校編」 P1, 12~13より引用